

## ステラのリコールについて

届出日:平成 27 年 3 月 31 日

平成27年 3月31日、富士重工業株式会社にステラを供給しておりますダイハツ工業株式会社より、国土交通省へ下記内容のリコールを届出しました。

リコール届出番号	3530	リコール開始日	平成 27 年 4 月 2 日
不具合の部位(部品名)	制動装置(フロントブレーキキャリパ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	フロントブレーキキャリパ組付工程の管理が不適切なため、キャリパ取付けボルトの締付けが不十分なものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ボルトが緩み、制動時に異音が発生し、最悪の場合、当該ボルトが脱落して、制動力が低下するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、当該ボルトを規定トルクで締付ける。なお、当該ボルトが脱落している場合は、新品のボルトを取付ける。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スバル	DBA-LA100F	「ステラ」	LA100F-0051943 平成 26 年 10 月 29 日	1	
	DBA-LA110F		LA110F-0019298～LA110F-0019481 平成 26 年 10 月 23 日～平成 26 年 11 月 12 日	5	
	DBA-LA150F		LA150F-0000139～LA150F-0004368 平成26年11月24日～平成27年 2月16日	450	
	DBA-LA160F		LA160F-0000053～LA160F-0001978 平成 26 年 11 月 24 日～平成 27 年 2 月 21 日	163	
	(計 4 型式)	(計 1 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 26 年 10 月 23 日～平成 27 年 2 月 21 日	(計 619 台)	

※対象車の車台番号及び製作期間の範囲には、対象にならない車両も含まれる場合がありますので、詳しくは最寄りの販売店にお問い合わせください。